

みんなで活動楽しいね

対象児:3歳児ゆり組

作成日:2024年9月6日

作成者:八木京香

ねらい:クレパスやのりを使って製作することを楽しむ。



振り返り:2学期が始まり、こんがり焼けた肌や子ども達の話聞いて夏休みが充実していたことを感じています。久しぶりに会った友達や保育者との会話を楽しむ姿も見られている所です。秋の製作をみんなでしていた時のことです。クレパスで顔を描いたり、のりで貼ったりする活動を楽しみました。「今日はみのむしを製作するよ、お顔を描いて、みのむしさんがはだかんぼだから折り紙を貼って服を着させてあげてね」と話をした後に製作をしていきました。どんな風に製作をしていくのか様子を見てみると、目や口は自分の好きな色を使って、イメージしながら描いている姿が見られていました。のりで貼る時には縦に貼ったり、横に貼ったり、斜めに貼ったりしていました。中には「先生見て!みのむしさんのスカートみたい」と言って重ねながら貼っていく姿も見られました。みんなに同じように話をしたのですが、一人ひとりが製作するみのむしは違ってとても面白いなと思いました。これからも製作活動を通してみんな個性があって面白いことを感じながら、自分の作品や友達の作品を見て会話がたくさん増えるような雰囲気も大切に保育をしていきたいなと思いました。出来上がったみのむしは窓の所に吊り下げてみんなが見えるように飾っています。みのむしの話をしている時にみのむしはどんな生き物か分からない様子も見られたので、製作をする前には見本だけではなく、絵本や画像等があった方が子ども達がイメージしやすく良かったのではないかとことに気が付きました。製作は完成しましたが、ゆり組さんでみのむしについて興味や関心を広げていける機会を作りたいなと思っています。(協同性、思考力の芽生え、数量・図形・文字等への関心、感覚、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現)